

米盗難に注意



カントリーエレベーターでちらしを配布し
注意喚起を促す同JA職員

組合員にちらしで喚起

【三重・伊勢】JA伊勢は8月下旬、同JAの組合員、利用者に向けて米の盗難について注意を呼びかけた。2024年産米の価格が高騰していることから盗難が懸念されるため、利用者らに注意を呼びかけて被害を未然に防ぐことが目的。ちらし配布と併せて、支店や農業施設などにポスターなどを掲示する。

◇ 23日には、同JAの玉城

倉庫施錠や見回りを

三重・JA伊勢

カントリーエレベーターで施設利用者にちらしを配り、米の保管場所の施錠や見回りの強化を呼びかけた。

同JAの担当者は「24年産米は価格が上昇している。自宅から離れた農業倉庫で米を保管する人は一段と注意してほしい」と話す。

同JAは今後も、支店や農業施設などでの注意喚起を継続して行っていく。